



しあわせ

発行者／社会福祉法人飯豊町社会福祉協議会
発行日／令和元年8月8日（年2回）
E-mail／iideshakyō@poem.ocn.ne.jp
URL：http://www.iide-shakyo.jp/



見つめ合いたい
暮らし、生きがい、地域まるごと

目次

- 02 令和元年度
「事業計画及び予算の概要」
- 04 平成30年度
「事業報告及び決算の概要」
- 05 生活困窮者自立相談支援事業の紹介
- 06 理事・監事の紹介（6月21日改選）
- 08 特集
「第2回飯豊町高齢者芸能発表会」
- 10 福祉の里めぐみー思い出のひろばー
- 11 広告協賛企業広告

平成30年4月の改正・社会福祉法では、住民が地域にある課題を「我が事」として捉え、「地域で困っている課題を解決したい」という気持ちで、主体的・積極的に取り組む環境の整備が求められています。

また、住民に身近な地域において、あらゆる地域課題の相談を「丸ごと」受け止める体制の確立や、生活協働し、複雑・多様化した課題を一体的かつ計画的に解決する支援体制の整備が必要になってきています。

その意味で社協は、すべての人々が役割を持ち支え合いながら、社会参加等を通じて自分らしく活躍できる社会（地域共生社会）の実現に向け、「協働の中核」を担うことが期待されています。

今年度、飯豊町社協では、今後の事業活動の方向性と具体的な事業展開を計画的に行っていくための『第2期地域福祉活動計画』の策定に着手しています。

「我が事・丸ごと」の
地域共生社会の実現に向けて



令和元年度 事業計画の概要

重点目標

- I** 地域福祉活動計画を策定し、住民が互いに支えあいながら活躍できる地域づくりを推進していきます。
- II** 介護事業における全体の黒字化を計画的に達成できるよう新規利用者の獲得と人件費比率の抑制にむけて職員同士の連携強化を図ります。
- III** 地域における総合相談・支援体制の構築と成年後見等事業の総合的な推進体制づくりを進めます。
- IV** 組織機構改革を通じ、複雑、多様化する福祉課題や環境の変化に柔軟に対応できる組織を目指します。

事業項目 (分野別)

- 1 心配ごと相談事業
- 2 生活困窮者自立支援事業 (自立相談)【受託】
- 3 福祉更生資金貸付事業・生活福祉資金貸付事業【受託】
- 4 緊急通報装置見守り支援システム運用事業【受託】
- 5 福祉サービス利用援助事業【受託】
- 6 デマンド交通事業
- 7 地域介護予防事業・介護予防支援事業【受託】
- 8 安心生きがい訪問事業【受託】
- 9 生活困窮者のためのフードサポート事業
- 10 いのちのバトン設置普及事業【受託】
- 11 経済的支援を必要とする世帯への商品券進呈事業
- 12 単身高齢者を対象とした歳末見守り訪問事業
- 13 要保護準要保護認定児童激励支援事業
- 14 災害救済金交付事業
- 15 車椅子の貸出事業
- 16 生活事故防止に向けた啓発

個の安心を高める



- 1 家族介護支援事業 (在宅介護者の集い開催)【受託】
- 2 指定居宅介護支援事業【介護保険】
- 3 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント【受託】
- 4 現行相当訪問型サービス【介護予防・生活支援サービス】
- 5 指定訪問介護事業【介護保険】
- 6 訪問自費介護サービス事業【保険外】
- 7 福祉有償運送サービス事業【保険外】
- 8 指定居宅介護事業【障害福祉サービス】
- 9 指定通所介護事業【介護保険】
- 10 現行相当通所型サービス【介護予防・生活支援サービス】
- 11 指定認知症対応型通所介護・指定認知症対応型介護予防通所介護事業【介護保険】
- 12 指定短期入所・介護予防短期入所生活介護事業【介護保険】
- 13 在宅老人短期入所施設利用弾力化事業【受託】
- 14 日中一時支援事業【受託】

在宅での介護を応援する

- 1 第2期飯豊町地域福祉活動計画策定事業
- 2 集落ワークショップ開催
- 3 生活支援体制整備事業 (地域支え合い推進員配置)【受託】
- 4 高齢者のための居場所研究事業
- 5 単身高齢者のための会食サービス事業
- 6 ふれあいグラウンドゴルフ大会開催事業
- 7 小地域見守り活動支援事業
- 8 ふれあい・いきいきサロン活動育成支援事業
- 9 おしどり金婚さん記念品贈呈事業
- 10 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- 11 中学校同窓会支援事業
- 12 認知症カフェ等開設事業
- 13 一人ひとりが輝くときみんなが輝く集落活動事例集作成
- 14 赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動

支え愛を広める



- 1 ボランティア活動振興事業
- 2 災害時支え合いボランティアの構築
- 3 青少年ボランティア育成・福祉学習の推進
- 4 ボランティアによる福祉年賀状作成事業
- 5 福祉の仕事に関する情報支援
- 6 福祉の心推進事業 (祖父母への絵手紙コンテスト)
- 7 レクリエーション用具の貸出事業

支え手・担い手を育てる



- 1 社協広報「しあわせ」発行・ホームページ更新
- 2 福祉関係団体の育成支援
- 3 寄付文化の創造
- 4 職員の人材育成・介護人材の確保促進
- 5 福祉サービスに関する苦情対応
- 6 適正な介護保険施設の運営と経営の安定化
- 7 経営組織のガバナンスの強化
- 8 事業運営の透明性向上
- 9 地域における公益的な取組の推進
- 10 働き方改革の推進

信頼性の高い組織を作る

令和元年度 収支予算の概要

【収入の部】

1. 事業活動による収入

単位：千円

科目	予算額	主な内容
会費収入	3,569	住民会費（1世帯1,700円）、賛助会費（関係者、関係団体等）
寄附金収入	100	指定寄附金
経常経費補助金収入	46,684	運営費補助金、デマンド交通事業補助金、共同募金配分金（一般募金及び歳末たすけあい配分）
受託金収入	5,514	生活困窮者自立支援事業受託金、緊急通報装置運用事業受託金、福祉サービス利用援助事業受託金、生活福祉資金貸付事業受託金等
貸付事業収入	1,000	福祉更生資金償還金
事業収入	6,184	会食サービス利用料、デマンド交通事業利用料、しあわせ自費サービス利用料、福祉有償運送利用料、広告料収入等
介護保険事業収入	198,105	居宅介護料（介護報酬、利用者負担金）、地域密着型介護料（介護報酬、利用者負担金）、居宅介護支援介護料、介護予防・日常生活支援総合事業、利用者食費・居住費、その他事業受託金
障害福祉サービス等事業収入	3,094	自立支援給付費収入等
受取利息配当金収入	212	各基金等預金利子
その他の収入	1,281	雑収入等
合計	265,743	

2. 施設整備等収入

施設整備等収入	4,200	介護入浴システム更新事業補助金
---------	-------	-----------------

3. その他の活動収入

その他の活動収入	58,083	基金積立資産取崩収入、退職給付引当繰入金収入、繰入金収入等
----------	--------	-------------------------------

【収入合計（1 + 2 + 3） 328,026 千円】

【支出の部】

1. 事業活動による支出

単位：千円

社会福祉事業区分	予算額
社会福祉拠点	35,006
法人運営事業	25,897
緊急通報装置運用事業	2,480
共同募金配分金事業	4,926
福祉サービス利用援助事業	703
福祉更生資金貸付事業	1,000
基金運営事業	0
介護拠点	215,414
高齢者介護予防事業	9,590
居宅介護支援事業	22,147
訪問介護事業	20,969
通所介護事業	72,879
短期入所生活介護事業	85,737
生活支援体制整備事業	4,092

公益事業区分	予算額
困窮者支援拠点	2,004
自立相談支援事業	2,004
収益事業区分	予算額
デマンド交通拠点	27,185
デマンド交通事業	27,185
合計	279,609

2. 施設整備等支出

施設整備等支出	7,028
---------	-------

3. その他の活動支出

その他の活動支出	40,889
----------	--------

【支出合計（1 + 2 + 3） 327,526 千円】

職員人事異動のお知らせ

組織の機構改革を実施し、事務局部門に総合福祉管理室を新設。施設部門は、4係制を見直し、地域生活支援室、ふれあい介護支援室、医療健康室の3室制とする。

【就任】（四月一日付け）

◆事務局長 齋藤 隆

【異動】（四月一日付け）（内前役職

◆在宅複合型老人福祉施設
施設長補佐◆総合福祉管理室
室長 川崎美由紀（統括係長）

室長 飯澤 成三（係長）

主査 國分 恵美（主任）

◆地域生活支援室

室長 高橋 玲子（係長）

主査・居宅介護支援管理者
渡部 寿子（主任）主査・訪問介護管理者
高橋麻里子（主任）

◆ふれあい介護支援室

室長・地域密着型通所介護管理者
手塚 栄作（係長）主査・短期入所生活介護管理者
田中 裕子（主任）主査・生活相談員
土田 広行（主任）主査・生活相談員
樋口 靖彦（主任）主査・介護予防運動指導員
伊藤 美紀（ヘルパー）主査・認知症対応型通所介護管理者
渡部妙英子（ヘルパー）

◆医療健康室

室長 山口いづみ（係長）

主査 船山美穂子（主任）

平成30年度 事業の特徴・決算概要

■事業トピックス

1 改正社会福祉法の施行

改正の主な内容は、主に高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止と地域共生社会の実現を図ることが大きなポイントとなっています。このたびの報酬改定では、デイサービスにおいて、地域密着型通所介護の基本報酬が約3.3%、認知症対応型は約0.6%引き上げられ、ショートステイにおいても約0.9%のプラス改定となりましたが、予防比率の割合増などが大きく影響し、介護事業全体の財務状況は年々厳しさを増しています。

2 集落ワークショップ開催事業が10年目

10年目となった『集落ワークショップ』は、いまや町社協の重要事業のひとつになっています。社会福祉に関する活動への住民の参加のための具体的援助や、「我が事・丸ごと」の地域づくりの実践を学ぶのが、このワークショップの醍醐味といえます。集まりを通じ、さりげない日常から地域共生というものに気づき合い、お互いに健康で文化的な暮らしを築いていくための方策を考える中で、社協として支え合うことの大切さを伝えることに繋がっています。

3 福祉の里めざみ夏祭りを盛大に開催

利用者やその家族、地域住民との信頼関係を構築するとともに、介護の仕事の魅力を地域にアピールする機会として、施設全体での「夏祭りイベント」を開催し、利用者の満足と笑顔を引き出すことができました。



4 31年度に向けた組織機構の再編

福祉・介護人材の担い手不足や施設の経営改善を背景として、「柔軟で機動的な職員配置が可能となる組織」に向けて組織機構のあり方の検討を行い、介護部門4係制を廃止し、新たに3室体制に再編することにしました。今後、新たな体制の下、住民の多様なニーズに効率的に対応できる組織を築いていきます。

皆様の物心両面にわたるご支援とご協力ありがとうございました

■会計概要

貸借対照表の要旨

(平成31年3月31日現在) (単位:円)

科目		金額
資産	流動資産	78,084,717
	固定資産	518,502,286
	合計	596,587,003
負債及び純資産	流動負債	17,337,593
	固定負債	69,333,251
	純資産	509,916,159
	基本金	100,000
	基金	186,278,588
	国庫補助金等特別積立金	253,231,159
	その他の積立金	1,660,034
	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	68,646,378 -28,081,156
合計	596,587,003	

事業活動計算書の要旨 (単位:円)

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

科目	金額
会費収益	3,568,200
寄付金収益	23,430
経常経費補助金収益	41,804,442
受託金収益	6,071,160
事業収益	6,564,200
介護保険事業収益	179,470,575
障害福祉サービス等事業収益	3,027,650
その他のサービス活動収益	0
サービス活動外収益	386,701
固定資産売却額	0
収益合計	240,916,358
人件費	179,828,779
事業費	28,807,764
事務費	52,057,392
共同募金配分金事業費	3,430,042
助成金費用	142,850
負担金費用	46,000
基金組入額	1,224,831
減価償却費	22,473,351
国庫補助金等特別積立金取崩額	-19,297,801
サービス活動外費用	284,306
固定資産売却損・処分損	0
費用合計	268,997,514
当期活動増減差額	-28,081,156

資金収支計算書の要旨 (単位:円)

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

収入		支出	
事業活動	241,190,358	事業活動	257,830,770
施設整備等	0	施設整備等	1,253,208
その他	824,000	その他	7,666,716
合計	242,014,358	合計	266,750,694
当期活動収支差額合計		-24,736,336	
前期末支払資金残高		当期末支払資金残高	
93,898,874		69,162,538	

※計算関係書類等の閲覧を希望される方は、法人事務局にお問い合わせ下さい。

一人で悩むのは止めませんか… 暮らしの安心一緒に考えサポートします!



さまざまな課題を抱えて困っている方は…



☎ **まずは、電話72-3353** ▶月曜～金曜（土日祝日は除く）
▶午前8時30分～午後5時15分

- ① 困りごとをお聞きします。**
～支援員が状況をお伺いし、生活課題を整理します～
- ② 整理した課題の解決方法を一緒に考えます。**
～あなたに適した、課題解決プランを一緒に作成します～
- ③ 関係機関と連携して、解決に向けた支援を行います。**
～プランに基づき、あなたに寄り添い、継続的に支援します～

連携先 / 関係機関 ・ 飯豊町役場（健康福祉課・地域整備課・税務会計課・教育文化課等） ・ ハローワーク
・ 障害者相談支援事業所 ・ 地域包括支援センター ・ シルバー人材センター 等

西置賜地域生活自立支援サブセンター



場所 飯豊町社会福祉協議会内
✉ iideshakyo@poem.ocn.ne.jp

相談無料
秘密厳守

理事・監事紹介

令和元年7月1日現在

任期:令和元年6月21日～令和3年4月以降に開催される定時評議員会終結時

- 理事**／理事会における議決権の行使等を通じ、法人の業務執行の意思決定に参画する理事の定数は、「社会福祉事業の経営に関する識見を有する者」5名以上6名以内、「町社協が行う事業の区域における福祉に関する実情に通じている者」4名以上5名以内の合計9名以上11名以内で選任されております。
- 監事**／理事の職務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を行う監事は、2名のうち1名は「社会福祉事業について識見を有する者」、もう1名は「財務管理について識見を有する者」が選任されております。



理事

佐藤 艶子

事業区域における福祉に関する実情に通じている者



理事

伊藤 キミ子

事業区域における福祉に関する実情に通じている者



常務理事

伊藤 勝昭

社会福祉事業の経営に識見を有する者



副会長

嶋 貫 吉 晴

社会福祉事業の経営に識見を有する者



副会長

菅野 誠一

事業区域における福祉に関する実情に通じている者



会長

伊藤 榮造

社会福祉事業の経営に識見を有する者



監事

舟山 直志

社会福祉事業について識見を有する者



監事

須貝 周一

財務管理について識見を有する者



理事

竹田 經

社会福祉事業の経営に識見を有する者



理事

鈴木 廣志

社会福祉事業の経営に識見を有する者



理事

高橋 礼子

社会福祉事業の経営に識見を有する者

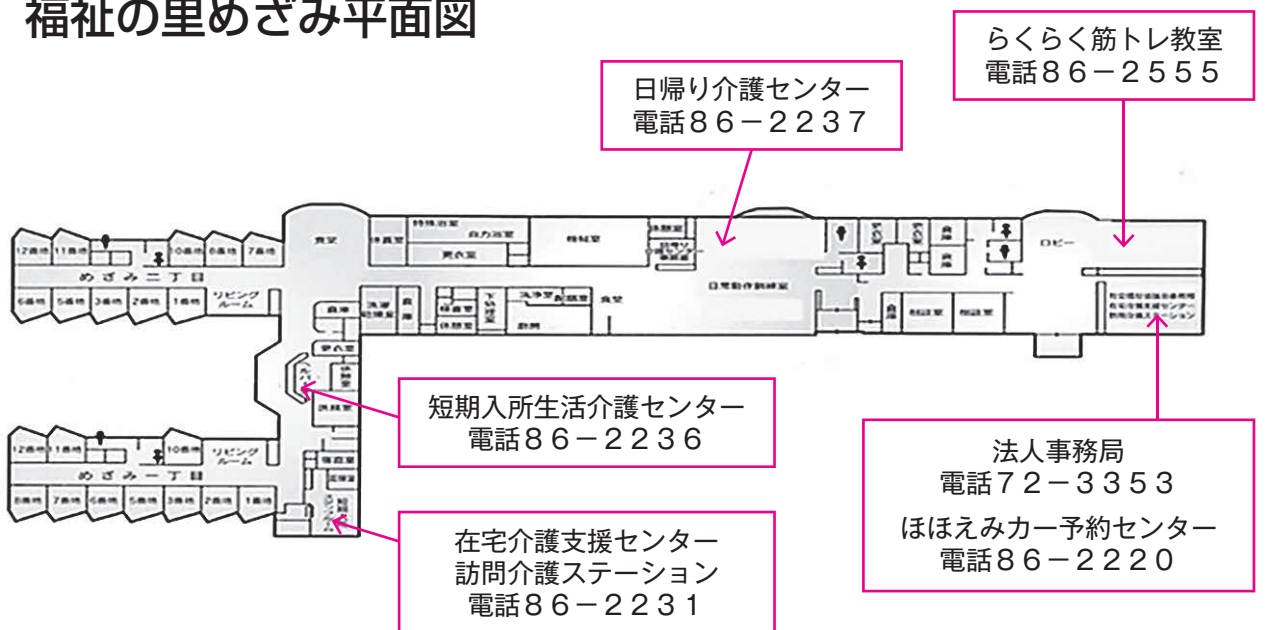


理事

片桐 天山

事業区域における福祉に関する実情に通じている者

福祉の里めざみ平面図



令和元年度飯豊町社会福祉協議会職員体制 (令和元年7月現在)

室(部所)ごとの主な業務と職員の配置

職員数 56名(常勤36名・非常勤20名)

注釈 常勤職員(臨時・再雇用を含む)氏名掲載/室長以上の役職は顔写真 略字 (嘱)嘱託職員 (臨)常勤臨時職員 (再)再雇用

法人事務局

総合福祉管理室(常勤6名)



事務局長(嘱) 齋藤 隆



室長 飯澤 成三

主査 國分 恵美
地域支え合い推進員(嘱) 山口 陽子
事務員(臨) 石川 奈穂美
事務員(臨) 新野 友美
ヘルパー(再) 嘉藤 美和子
オペレーター兼1名(他派遣2名)

ほほえみカー予約センター

在宅複合型老人福祉施設「福祉の里めぐみ」



施設長(嘱) 紺野 恵子



施設長補佐 川崎 美由紀

【調理職員】
非常勤(調理員5名)

ふれあい介護支援室(常勤18名/非常勤13名)



室長(管理者・生活相談員) 手塚 栄作

日帰り介護センター

主査(管理者・生活相談員) 渡部 妙英子
主査(ヘルパー・生活相談員) 土田 広行
主査(ヘルパー・栄養士) 伊藤 美紀
ヘルパー(生活相談員) 手塚 嵩史
ヘルパー 渋谷 美沙都
ヘルパー(臨) 佐藤 光恵
ヘルパー(臨) 片倉 霞
ヘルパー(臨) 長谷部 なつえ

飯豊町らくらく筋トレ教室

介護予防運動指導員 兼3名

短期入所生活介護センター

主査(管理者・生活相談員) 田中 裕子
主査(ヘルパー・生活相談員) 樋口 靖彦
主査(ヘルパー・生活相談員) 小谷部 利恵
ヘルパー 鈴木 涼子
ヘルパー 小浦 千春
ヘルパー(臨) 坂本 美穂子
ヘルパー(臨) 飯澤 敏子
ヘルパー(臨) 斎藤 はるか
ヘルパー(再) 佐藤 久子
他 非常勤(ヘルパー10名・送迎員3名)

地域生活支援室(常勤6名/非常勤2名)



室長(主任介護支援専門員) 高橋 玲子

在宅介護支援センター

主査(管理者・介護支援専門員) 渡部 寿子
介護支援専門員 小杉 美穂
介護支援専門員(臨) 横沢 敏

訪問介護ステーション

主査(管理者・サービス提供責任者) 高橋 麻里子
ヘルパー(臨) 青木 美沙
他 非常勤(ヘルパー2名)

地域生活支援室(常勤3名)



室長(看護師・機能訓練指導員) 山口 いづみ

主査(看護師・機能訓練指導員) 船山 美穂子
看護師(機能訓練指導員) 上野 純朋

“老人クラブ歌と踊りの祭典” テーマは「握手」と「拍手」のシーン共有！

7月12日(金)
於：いいで旅館
参加者：178名
出演者 22組 / 38名



第2回飯豊町高齢者芸能発表会



主演男優賞
高橋利吉さん(東部)



主演女優賞
高橋松江さん(萩生東)



地域の仲間とともに歌って踊ることは、自らの生きがいと健康づくりを推進するだけでなく、周囲に元気に楽しみを与える魅力ある活動です。演じる側だけでなく観る側にとっても「拍手」と「握手」を共有し合える素晴らしい発表の場となりました。



チームワーク賞 中津川大黒舞愛好会



最高齢賞
竹田カツさん(手ノ子)



がんばったで賞
佐藤順一さん(黒沢)



あんたが大賞
鈴木春夫さん(萩生東)



はつらつ賞
手塚新藏さん(黒沢)



おもしろかったで賞
伊藤武雄さん(萩生西)



衣賞
手ノ子高砂会・仲良会



ヤッショー・マカ賞
志田花子さん(手ノ子)



まあまあ上手かったで賞
小田俊良さん(東部)

くらしの“あんしん”をお手伝いします！ 「福祉サービス利用援助事業」のご案内

このサービスは、困っている方へお助けします。



高齢者や障がいのある方など日常生活に不安のある方が、地域で安心して暮らせるように、社会福祉協議会が次のようなお手伝いをいたします。

福祉サービスを利用したいけれど、どうすればいいのだろう。

通帳や印鑑書類などをどこに置いたか忘れてしまう。

銀行に行って年金や生活費の引き出しをすることが困難だ。

1. 福祉サービス利用のお手伝い

福祉サービスの利用に関する情報提供、手続きのお手伝いや相談などをします。



2. 日常的な金銭の出し入れのお手伝い

預貯金の出し入れや預金の解約、医療費や公共料金などの支払いの手続き、代行など、毎日のくらしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。



3. 大切な書類等のお預かり

預金通帳、印鑑、年金証書、契約書などをお預かりして安全な場所で保管します。



まずは **社会福祉協議会 72-3353** までお気軽にご相談ください。ご相談は無料です。相談内容の秘密は守ります。

「ヘルプマーク」は助け合いのしるし

地域には、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からはわからない方がたくさんいます。そのような方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、平成24年度に東京都で「ヘルプマーク」の取り組みが始まりました。

この「ヘルプマーク」は、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、JIS（日本工業規格）の案内用図記号に追加されるなど、全国的に普及しており、山形県においても導入されることになりました。

◎外見からはわからなくても……

義足や人工関節を使用している方は、歩行や同じ姿勢を保つことに困難を抱えている場合もあります。がんを患っている方などは、薬の副作用もあり、立っているのもつらいときがあります。聴覚障がい

いは耳が聞こえないので、手話や筆談でのコミュニケーションが必要で、また、このような方々は、災害時には、状況把握が困難で、自力での迅速な避難が難しい場合も多いです。

◎障がい者への理解と配慮を

「ヘルプマーク」の理解・周知について、みなさまのご協力をお願いするとともに、「ヘルプマーク」を身に付けている方を見かけたら、電車やバスのなかで席を譲る、階段の昇り降りの際に声をかけるなどの配慮をお願いします。



ヘルプマーク

ヘルプマークの詳細は東京都のホームページをご覧ください。

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shougai/shougai_shisaku/helpmark.html

思い出のひろば

あんなことや
こんなことや
いろいろあったけなあ

福祉の里めぐみ



お花見

毎年、つつじ公園へお花見にでかけています。満開の桜に、皆さんの笑顔も咲いていました。



バイキング給食

茶そば、天ぷら、煮物、サラダなど、13種類の中から好きなものを選んで食べました。目にも楽しく、栄養満点の楽しい給食でした♪

笹巻き作り

ショートの利用者さんと、今年も笹巻き作りをしました。皆さん、とても器用ですね。



ゆい園

満開のゆい園にでかけて、ゆりソフクリームを食べてきました。



令和元年度広報支援協賛企業紹介 ～私たち企業は、飯豊町の福祉事業を応援します～

東北運輸局指定民間車検場

各種自動車販売・一般整備・車検・板金塗装
スズキ副代理店 東京海上日動火災保険代理店

(有)木村自動車

飯豊町椿4504-2
TEL 72-2160(代)

自然に優しく 未来を創造



総合建設業

樋口建設株式会社

代表取締役 樋口 哲也

〒999-0602
山形県西置賜郡飯豊町大字萩生789
TEL 0238-72-2077
FAX 0238-72-2183

ITで高齢化に立ち向かう

介護事業所・医療機関・自治体の悩みをシステムを通じて
解決し、ヘルスケアの未来にITの力で貢献します。



介護記録・請求ソフトウェア
ほのぼのシリーズ
国内42,500ヶ所
の介護事業所を支えています
(2019年3月当社調べ)

NDソフトウェア株式会社 0238-47-3477
〒992-0479 山形県南陽市和田3369



Meal Service

株式会社ミールサービス
食卓をサポートします。

株式会社 ミールサービス

〒990-2317 山形市みはらしの丘二丁目35番地1
TEL 023-665-4585



快適な環境を創る

遠藤設備建設株式会社

山形市穂積84-1
電話 (023) 641-4561番 FAX (023) 641-5697番

いで湯と山菜の宿

東北のGamma 日観連会員

がまの湯温泉



いいで旅館

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町椿4,494
TEL 0238 (72) 3706(代) FAX 0238 (72) 3709

笑顔のあるくらしをサポートします!

介護用品・福祉用具・一般住宅改修

株式会社 ウェルランド

〒993-0082 山形県長井市舟場9番18号
TEL 0238-84-7630 FAX 0238-84-7638

人命保護を技術にこめて

生命と財産をまもり社会に貢献する



(株)佐藤防災



住宅用火災警報器の設置はお済みですか

米沢市中田町875-2

電話 0238-37-5823

“よりよい生活空間の創造をめざして…”



株式会社 鈴木建築設計事務所

代表取締役 藤原 薫

〒990-0055 山形市相生町7-55
TEL.023-623-1778(代) FAX.023-623-1779
URL:http://www.archi-suzuki.co.jp/



飯豊町の皆さん!
旅行企画はおまかせ下さい

山交観光株式会社

長井案内所 長井市東町4番1-1 TEL 84-1820

文具とOA機器の

SOC ソック 株式会社

本店 長井市栄町10番1号
TEL(0238)84-2507 FAX(0238)84-2640
山形支店 TEL(023)643-6331 FAX(023)643-6332
URL http://www.soc2009.co.jp

感謝録 みなさまのご厚志に心よりお礼申し上げます

今号では本年1月10日から7月末日までに届けられた善意を掲載させて頂いております

- 社会福祉事業のために寄附を寄せられた方々（順不同）
小浦 吉明様（萩生） 飯豊町役場ゴルフクラブ様
- 生活困窮者等の支援のために食料品を寄附いただいた方（順不同）
加藤 富夫様（東部） 特定非営利活動法人ほっと様
その他、匿名希望2者
- 施設へのボランティア慰問、物品寄贈等（順不同）
 - 物 品 寄 贈 伊藤由紀子様（高峰） 横山 茂子様（高峰）
山形県退職公務員連盟西置賜支部様
 - ボランティア 白樺地区民生委員児童委員協議会の皆様
文化琴と詩吟の会の皆様、シルバープロジェクトの皆様



県退職公務員連盟西置賜支部様から
タオル寄贈

住民会費・賛助会費へのご協力 誠にありがとうございました

住民の皆様をはじめ関係者及び団体の皆様よりご協力を頂きました会費は、社協の運営の基盤となっており、地域福祉を推進するための貴重な財源となっています。

本年度もみなさまのあたたかいご支援により数々の福祉事業ができますことに心から御礼を申し上げますとともに、引き続き社会福祉協議会活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

飯豊町社会福祉協議会役職員一同

第2回家族介護教室参加者募集

在宅で高齢の方を介護しているご家族の方を対象に介護について学んだり、お互いに情報交換をしてみませんか？

- 日 時 9月18日(水) 9:30～11:30
 - 内 容 「要介護者の口腔ケアを学ぶ」
～お口の正しいケアの仕方を身に付けよう～
 - 講 師 山形県歯科衛生士会
 - 参加費 無料
- ※参加希望の方は9月11日(水)まで社会福祉協議会にお電話にてお申込みください。



あなたも「電話相談員(ボランティア)」をしてみませんか？

聴く 寄り添う 繋がる

山形いのちの電話
相談員募集

募集期間: 6月1日～9月16日

詳しくは、山形いのちの電話ホームページをご覧ください
事務局へお問い合わせください(月～金10:00～18:00)

023-645-4377
<https://www.yamagata-ind.jp/>

- ◆研修期間 2019年10月～2021年4月（原則 土・日）
 - ◆募集人数 20名程度
 - ◆研修場所 山形市内の公民館などの公共施設
 - ◆受講資格 22歳以上68歳までの心身共に健康な方で、いのちの電話の事業に参加・協力できる方
- 【問い合わせ】 社会福祉法人山形いのちの電話事務局
電話023-645-4377 (平日10:00～16:00)

【問い合わせ】 飯豊町大字樺3642番地 飯豊町社会福祉協議会法人事務局 ☎72-3353
(受付時間は、土曜日、日曜日を除く、月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時15分までとなります。)

この広報誌は、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています